

テセントリク+BV療法 (維持療法)

【レジメン】

day 1 ②テセントリク 1200mg/body

day 1 ④アバスチン 15mg/kg

day 2~21 休薬

上記を3週毎に繰り返す。

【治療内容】

実施日	投与薬剤	経路	投薬内容	時間
day1 (/)	<input type="checkbox"/> ① 生食50mL	点滴	プライミング用の点滴です。	15分
	<input type="checkbox"/> ② テセントリク () mg+ 生食250mL	点滴	治療薬です。 *フィルター付輸液セット使用	30分
	<input type="checkbox"/> ③ 生食50mL	点滴	プライミング用の点滴です。	15分
	<input type="checkbox"/> ④ アバスチン () mg+ 生食100mL	点滴	治療薬です。 *BVの投与速度は下記参照	30分
	<input type="checkbox"/> ⑤ 生食50mL	点滴	ルート内をフラッシュします。	15分

※テセントリクの投与速度：初回投与の忍容性が良好であれば、2回目以降の投与は30分間まで短縮できる。

※アバスチンの投与速度：初回投与の忍容性が良好であれば、2回目の投与は60分間で行っても良い。2回目の投与においても忍容性が良好であれば、それ以降の投与は30分間投与とすることができる。

【化学療法に関わる指示】

嘔気時：□メトクロプラミド () A 静注

吃逆時：□メトクロプラミド1A静注

□コントミン10mg 1A 筋注

※メトクロプラミド (注射・錠剤) とH2ブロッカー (注射) またはPPI (注射) は原則併用禁忌です。

国立病院機構函館病院 呼吸器科
令和元年5月1日